

DAAD

Deutscher Akademischer Austausch Dienst
German Academic Exchange Service

2011年度 ドイツ学術交流会 (DAAD) 奨学生募集要項

学部卒業（または見込み）生・大学院生および若手研究者のための
研究・留学奨学金

1. 目的：

この奨学金は、すべての学術部門（音楽・美術・建築などは除く）における学部卒業生・大学院生および若手研究者が、ドイツの国公立ないしは国から認可された大学や研究機関において、さらに修士ないし博士課程を修了するため、あるいはさらに研究・研鑽をつむためのものである。次のような目的がその対象となる。

- 1) ドイツまたは日本における博士号取得を目的とする、ドイツの大学などでの研究。
なお、制度化されたカリキュラムを有する学位課程である大学院共同コロキウム (Graduiertenkolleg, Promotionskolleg)、国際博士号プログラム (Internationale Promotionsprogramme)、グラデュエートスクール (Graduate Schools)、マックス・プランク・リサーチ・スクール (Max-Planck-Research-Schools) などでも博士号の取得が可能である。
- 2) 学位取得を目的としない研究活動または研鑽。
- 3) 修士号 (Master) 取得あるいは研究課程 (Aufbaustudiengang) を修了するための留学。

2. 募集人数：短期・長期をあわせて30名程度

3. 期間：

- 1) 短期：1ヶ月から6ヶ月（出発：随時）
- 2) 長期：7ヶ月から36ヶ月（出発：DAADにより奨学金開始前に、2, 4あるいは6ヶ月間のドイツにおける語学研修が義務付けられることがあり、出発は語学研修も含め2011年4月以降。）

DEUTSCHER AKADEMISCHER AUSTAUSCHDIENST

ドイツ学術交流会 東京事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 Tel. (03) 3582-5962 Fax (03) 3582-5554

e-mail: daad-tokyo@daadjp.com http://tokyo.daad.de/

※給費期間は選考委員会による選考会（面接）の際に決定される。応募の際に、目的や研究計画により1ヶ月から36ヶ月までの希望する留学期間を申請する。選考後の期間の変更は認められないので、熟慮の上、申請期間を記入する。12ヶ月以上の奨学金は、まず最初の1年について奨学金が支給され、成績優秀の場合は研究計画に応じて延長される。短期の奨学金には延長は認められない。また、あらかじめ研究計画書に組み入れられている場合、2回に分けての滞在も可能（ただし往復旅費の支給は一回限り）。

4. 給付：

- 1) 奨学金の月額、奨学生の学歴に応じる。
 - 750ユーロ（学部卒以上）
 - 1000ユーロ（博士号取得のための研究を行っている者）
- 2) 健康保険料
- 3) 旅費（1850ユーロ、滞在期間が1年以下の場合は1250ユーロ）、ただし他の機関から支払われない場合に限る。
- 4) 長期（7ヶ月以上）の滞在に対しては研究補助費（1年に260ユーロ）、場合によっては家賃補助や家族手当も支給される。語学研修の期間は個別に決定される（応募資格を参照）。語学研修の受講・宿泊費用はDAADが負担する。

注意：支給額はすべて前年度の金額。

5. 応募資格：

- 1) 成績優秀な学部卒業者・修士修了者あるいはポスドク（奨学金支給開始時）。
- 2) 日本で博士号取得をめざす者は、日本の大学で博士課程（後期）に在籍あるいは進学が保証されていること。
- 3) ドイツの大学で受入機関・受入教員との取り決めによる受入教員の個別的な指導にもとづく研究をめざす応募者は、応募者の研究計画を明示的に了承し、受入機関における研究の場を保障する受け入れ承諾書が必要。この承諾書はドイツで博士号取得を目的とする場合は、ドイツの指導教授からのものであること。
- 4) 制度化されたカリキュラムを有する学位課程（マスターコース、あるいは博士号取得コース）での学位取得をめざす応募者は、当該学位課程の入学許可書を提出する。現時点で入学資格を満たしていない者は、奨学金支給開始時までに入学者の可能性があると当該学位課程からの証明書が必要である。おそくとも奨学金支給開始時には、希望の学位課程の入学許可書の提出が必要。
- 5) 選考基準としては、これまでの学業成績に加えて、留学計画が、専門的にも個人的にも動機付けられた、説得力のあるものであること、あるいは、研究・研鑽計画およびタイムスケジュールが、受け入れ先の研究機関の指導教授と十分に打ち合わせられた説得力ある詳細なものであることが重要である。

6) ドイツ語能力は一般に必要とされるが、研究の目的と学科によって求められる程度は異なる。特に、自然科学・工学関係で、受け入れ研究機関において英語の使用が可能な場合、すぐれた英語能力の証明があればよい。場合により、研究奨学金支給開始の前にドイツ語研修参加が可能かどうかを DAAD が決定する（7ヶ月以上の奨学金授与の場合のみ）。

- ① ドイツ語学・文学専攻 － すぐれたドイツ語能力
- ② 人文・社会科学専攻 － 十分なドイツ語能力あるいは留学先の受入れ条件による
- ③ 自然科学・工学系専攻 － 留学先の受入れ条件による

7) 通例、応募の時点で、以下の年限を超えていないこと。

学部卒業生、修士課程（博士前期課程）在学学生または修了生の場合、最終の卒業、修了もしくは学位取得時より6年。

博士（後期）課程在学学生の場合、博士（後期）課程進学より3年。

ポスドクで長期奨学金応募の場合、博士号取得より2年。

ポスドクで短期奨学金応募の場合、博士号取得より4年。

ただし例外となる場合もあるので不明点は DAAD 東京事務所まで問い合わせること。

8) 日本国籍を有する者、あるいは永住ビザ所持者。

9) 応募の時点で1年以上ドイツに滞在している者は対象とならない。

10) 医学専攻者：DAAD は専門医教育には奨学金を支給しない。医学（人間医学、歯学、獣医学）分野での応募は、臨床分野での研修、研究プロジェクトへの参加もしくは母国での博士論文または出版物のための資料収集を目的とした、最長1年間の研究、留学滞在のみが奨学金応募の対象となる。

この際、ドイツで医師活動をする者、あるいは患者と接触する者は、留学先の大学所在の州庁で「臨時医師活動許可」を得る必要がある。患者と接触する内容の留学計画がある者は一般的な応募資格に加えて、

- ① 少なくとも7年にわたる大学での医学教育を終え、
- ② 日本の医師免許を取得していることが必要である。

この「臨時医師活動許可」が必要な奨学生に対しては、DAAD から奨学金支給開始前にその詳細が通知される。

ただし、純粋な自然科学分野専攻での研究滞在（Dr. rer. nat., Dr. rer. medic.の取得等）である場合はこの限りではない。

6. 応募方法：

(1) 短期（6ヶ月以内）

- 1) 提出書類：独(英)文書類のみ。独(英)文提出書類一覧（別記3）参照
募集要項および所定用紙は DAAD 東京事務所のホームページ上で閲覧、ダウンロード可能。（<http://tokyo.daad.de/>の奨学金の項）

- 2) 書類提出先：ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館1F
Tel : (03) 3582-5962 (地下鉄銀座線、半蔵門線、大江戸線「青山一丁目」下車、カナダ大使館裏、徒歩7分)
受付時間：月～金 14:00 - 17:00 (祝日除く)
- 3) 書類提出期限： 随時 (ただし、奨学金開始3ヶ月前以前。)

(2) 長期 (7ヶ月以上)

- 1) 提出書類：独(英)文書類、和文書類ともに提出のこと。
①独(英)文書類・・・独(英)文提出書類一覧 (別記1) 参照
②和文書類・・・和文提出書類一覧 (別記2) 参照
募集要項および所定用紙は DAAD 東京事務所のホームページ上で閲覧、ダウンロード可能。(http://tokyo.daad.de/の奨学金の項)
独(英)文願書は同ホームページ上のオンライン申請登録システムより作成する。
- 2) 書類提出先：(郵送または持参)

- ①独(英)文書類・・・ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館1F
Tel : (03) 3582-5962 (地下鉄銀座線、半蔵門線、大江戸線「青山一丁目」下車、カナダ大使館裏、徒歩7分)
受付時間：月～金 14:00 - 17:00 (祝日除く)
- ②和文書類・・・独立行政法人日本学生支援機構 留学情報センター
〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1
Tel : (03) 5520-6111/6161
(新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車 徒歩5分、または、東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車徒歩15分)
受付時間 月～金 9:30 - 17:00(祝日除く)

和文書類郵送の場合は、出願封筒の表に「2011年度ドイツ学術交流会 (DAAD) 奨学金出願書類在中」と朱書きの上、書留または宅配便など配達記録が残る方法で送付すること。

- 3) 書類提出期限：2010年9月30日(木) 17時必着

7. 選考：

(1) 短期（奨学金期間1－6ヶ月）

書類選考 — 随時（書類提出後約3ヶ月で結果を通知。）

(2) 長期（奨学金期間7ヶ月以上）

1) 一次選考：書類選考によって行う。結果は10月下旬にDAADから通知される。（通知が10月31日までに届かない場合、DAADに問い合わせること。）

2) 二次選考：一次選考に合格した者に対して、下記の日程により面接試験（日・独/英語）を行う。日時の詳細については10月下旬に一次選考の結果と共に応募者に通知する。

日時： 2010年11月15日(月)、16日(火)

場所：ドイツ文化会館 東京都港区赤坂7-5-56

（地下鉄銀座線、半蔵門線、大江戸線「青山一丁目」下車 カナダ大使館裏
徒歩7分）

3) 最終決定：国内選考の結果は面接試験の約4週間以内に、DAAD東京事務所から文書にて本人に通知される。DAAD本部から奨学金授与証書が届いて正式の決定となる（翌年の1月中旬～下旬）。

8. その他：

長期奨学金国内選考合格者は後日、高等学校の成績・卒業証明書（独または英文、正本2通、コピー1通）および所定の健康診断書の提出が求められる。